

令和 4 年 3 月 1 5 日
肱川 濁水 情報 連絡 会

肱川水系肱川の濁水状況について

○ 肱川の状況について

肱川流域では、令和 3 年 9 月以降まとまった降雨がなく、肱川の河川流量が減少しています。現在、3 月 1 4 日時点の鹿野川ダムの貯水率は約 10.6% で今後、無降雨が続くと、3 月 2 3 日には鹿野川ダムの貯水率が 0% になることが予想されます。

○ 鹿野川ダムの運用について

本日、第 4 回肱川濁水情報連絡会（以下、連絡会）を行い、関係機関との情報共有を図りました。

連絡会において、大洲市より、3 月 1 6 日からの鹿野川ダムの放流量について 3.2m³/s の現状の放流量を継続してほしい旨の要請があり、連絡会では、3 月 1 6 日以降ダム放流量を 3.2m³/s で継続することを決定しました。

本施策は、四国圏広域地方計画「No.1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト」の取組に該当します。

【問い合わせ先】

大洲河川国道事務所（濁水状況） Tel：0893-24-5185(代)

副所長 壬生 恵庫（ミブ ケイゴ） （内 742-204）

● 河川管理課長 外山 定夫（トヤマ サダオ） （内 742-331）

肱川ダム統合管理事務所（ダム状況） Tel：0894-72-1211(代)

副所長 松坂 幸二（マツサカ コウジ） （内 744-204）

● 管理課長 渡辺 教仁（ワタナベ ノリヒト）（内 744-331）

山鳥坂ダム工事事務所

副所長 矢野 慎二（ヤノ シンジ） （内 743-204）

● 工務課長 山崎 元司（ヤマサキ モトシ） （内 743-311）

●：主な問い合わせ先

肱川水系流況図

(令和4年3月14日9時現在)

五郎(最下流観測地点)

流 量;	5.69 m ³ /s
------	------------------------

大洲第1

流 量;	16.07 m ³ /s
------	-------------------------

(正常流量)

- 3/16~12/15 6.5 m³/s
- 12/16~3/15 5.5 m³/s

野村ダム

貯水位:	167.31	m
流入量:	0.74	m ³ /s
放流量:	1.27	m ³ /s
貯水量:	10,376	千m ³
貯水率 (利水容量):	85.1	%
貯水率 (有効容量):	80.2	%

ダム諸量

流入量;13日の平均

その他;14日の9時現在

他観測所

流量;14日の9時現在

新谷(矢落川観測地点)

流 量: 0.20 m³/s

内子(小田川観測地点)

流 量: 1.55 m³/s

坊屋敷(小田川観測地点)

流 量: — m³/s

※現在水位が低下し、
0.0mを切っているため
計測不能

鹿野川ダム

貯水位:	69.41	m
流入量:	2.76	m ³ /s
放流量:	3.22	m ³ /s
貯水量:	3,129	千m ³
貯水率 (利水容量):	10.5	%
貯水率 (有効容量):	8.6	%

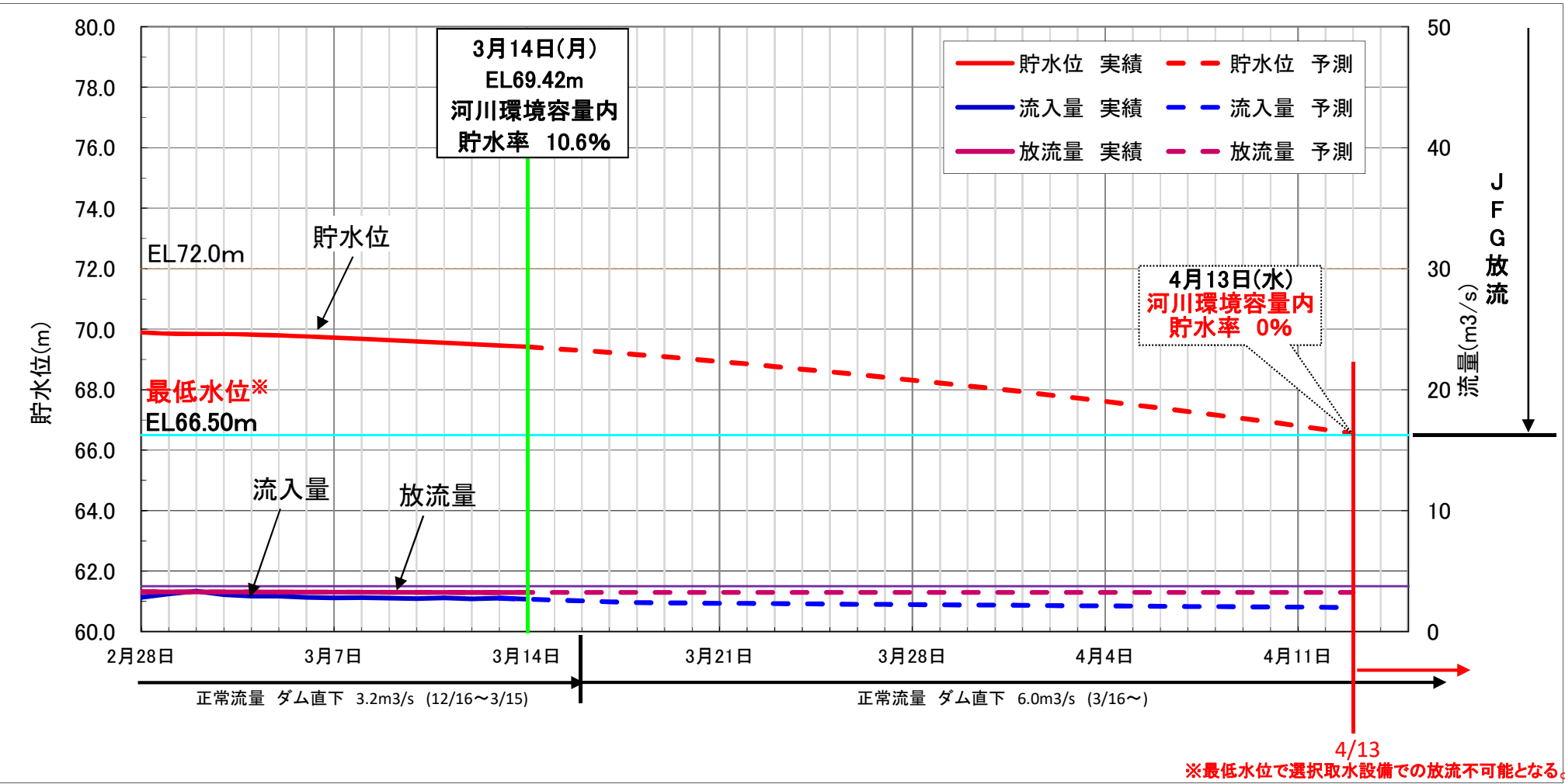
(正常流量)

・3/16~12/15	6.0 m ³ /s
・12/16~3/15	3.2 m ³ /s

※本資料に関する数値は速報値ですので、精査の結果変更する場合があります。

3.2m3/s継続

鹿野川ダム水位予測（2022.3.14現在）



河川環境等への影響調査表(案)

＜冬期以外＞3/16～12/15

大洲地点

	調査基準流量	選定理由	調査内容
魚類	6. 5m ³ /s	ウグイやアユの産卵に必要な流量	目視調査等
観光・景観	6. 2m ³ /s	河川幅/水面幅が0. 2を下回らないための流量	写真撮影(景観状況等)
水質	6. 4m ³ /s	1/10渇水時に環境基準を満足するための流量	簡易調査(水温、濁度)、pH・DO・COD分析
塩害	4. 3m ³ /s	S44以降被害がないが、現状維持の観点より1/10渇水流量	過去に塩分遡上が確認された地点で電気伝導度調査
河口閉塞	4. 3m ³ /s	過去、閉塞がないが、現状維持の観点より1/10渇水流量	目視調査等
地下水位	4. 3m ³ /s	過去、被害がないが、現状維持の観点より1/10渇水流量	地下水位を把握するため水位計の数値確認

鹿野川ダム地点

	調査基準流量	選定理由	調査内容
魚類	6. 0m ³ /s	ウグイやアユの産卵に必要な流量	目視調査等
観光・景観	1. 5m ³ /s	河川幅/水面幅が0. 2を下回らないための流量	写真撮影(景観状況等)
水質	2. 6m ³ /s	1/10渇水時に環境基準を満足するための流量	簡易調査(水温、濁度)、pH・DO・COD分析

＜冬期＞12/16～3/15

大洲地点

	調査基準流量	選定理由	調査内容
魚類	3. 9m ³ /s	ウグイの移動に必要な流量	目視調査等
観光・景観	5. 5m ³ /s	河川幅/水面幅が0. 2を下回らないための流量	写真撮影(景観状況等)
水質	5. 5m ³ /s	1/10渇水時に環境基準を満足するための流量	簡易調査(水温、濁度)、pH・DO・COD分析
塩害	3. 4m ³ /s	S44以降被害がないが、現状維持の観点より1/10渇水流量	過去に塩分遡上が確認された地点で電気伝導度調査
河口閉塞	3. 4m ³ /s	過去、閉塞がないが、現状維持の観点より1/10渇水流量	目視調査等
地下水位	3. 4m ³ /s	過去、被害がないが、現状維持の観点より1/10渇水流量	地下水位を把握するため水位計の数値確認

鹿野川ダム地点

	調査基準流量	選定理由	調査内容
魚類	3. 2m ³ /s	ウグイの移動に必要な流量	目視調査等
観光・景観	1. 5m ³ /s	河川幅/水面幅が0. 2を下回らないための流量	写真撮影(景観状況等)
水質	2. 6m ³ /s	1/10渇水時に環境基準を満足するための流量	簡易調査(水温、濁度)、pH・DO・COD分析